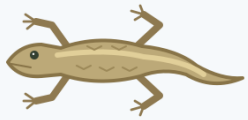
脊椎動物の5つのなかま

背骨がある動物を、体のつくりや生活のしかたでくらべよう

	 **魚類** 例：フナ・メダカ	 **両生類** 例：カエル・イモリ	 **は虫類** 例：トカゲ・ヘビ	 **鳥類** 例：ハト・スズメ	 **哺乳類** 例：イヌ・ウサギ・ヒト
	どれも背骨がある（脊椎動物）				
生活場所	**水中**	子：水中 親：陸上（水辺）	**おもに陸上**		
呼吸	**えら**	子：えらと皮膚 親：肺と皮膚	**肺**		
体の表面	**うろこ**	**しめった皮膚**	**かたいうろこ**	**羽毛**	**毛**
子の生まれ方	**卵生：殻のない卵を水中に産む**		**卵生：殻のある卵を陸上に産む**		胎生 （親と似た姿で生まれる）
体温	**変温（まわりの温度によって変わる）**			**恒温（ほぼ一定に保たれる）**	

帯がつながっている所が、なかまどうしの共通点。どの特徴を観点にするかで、まとまり方が変わる。

（例：呼吸で分けると、は虫類・鳥類・哺乳類は同じ「肺」のまとまり）

※ 動物の形は模式。生活場所などには例外もある（例：水中でくらす哺乳類のクジラ）。